

No.	問1	問2	問3		問4	問5	問6
	町民会議に参加してみて、いかがでしたか	時間はどうでしたか	熊谷町長の講話はいかがでしたか	その他記載	ワークショップに参加した感想を教えてください	また町民会議に参加してみたいと思いますか	そのほか、町民会議に関するご意見、気づいたこと、ワークショップ内で話せなかったことなどあればお聞かせください
1	満足した	ちょうどよかった	勉強になった		自分の年齢層ではない人の意見を聞くことができる良い機会になった	参加してみたいと思う	
2	満足した	短かった	勉強になった		次回の開催有ったら、又是非出席したいと思います。	参加してみたいと思う	町長から、町民の声でマイナーな事でもいいですから話して欲しいと思います。
3	満足できなかった	短かった	その他	あまりにもひどい最後の話しで、耳を疑いました。何の為の話し合いだったのか？町長は、全部ぶち壊した感想を受けました。二度と町民を馬鹿にした発言をしてほしくない！！あまりにもひどい！！	町長、もう少し考えて発言して欲しい。	参加したいと思わない	
4	満足した	ちょうどよかった	勉強になった		自分ながら いろいろ 思うことが 心のなかに 沢山ありましたが 思いをすべて 意見してきました??? 早く実現すればと思います	参加してみたいと思う	熊谷町長頑張って下さい 町を 発展させたい気持ちが 伝わってきます
5	満足した	短かった	勉強になった		なるべく多くの機会を捉えて、地域の皆様のご意見を聴こうと参加いたしました。 皆様の思い、考えが判りとても参考になりました。 また、今後、町として取り組むべき課題の一端も判りました。 同席された方から利府高校の定員割れは、登下校の公共交通機関が不便なところが原因の一つと知りました。昨年12月の「バス、鉄道ワークショップ」においても、葉山在住の高校生になるお子さんが、家からの高校まで交通手段の関係で行きたい学校が限定されている事を把握しております。 今後、進展する高齢化社会は、マイカーに依存できない時期が必ず来る事を前提に公共交通を充実させる事が利府町発展の鍵を握ると思います。 JR及び路線バス会社は、企業としての収益を重視しなければなりません、列車の運行より低コストのBRTへの切り替えとか、乗降客があまり乗っていない大型バスを小型車へ切り替える等、運行コストを削減して運行頻度を増加させ利用率を上げる事が重要と考えます。これらを実行する企業としての覚悟も必要と思います。 公共交通の充実した地域で生活した経験のある方は、利府町の公共交通が不便と感じていると思います。	参加してみたいと思う	町民会議は、直接地域の皆様のご意見が聴ける良い機会だと思いますので、これからも開催されることをお願いいたします。 町民会議の開催にあたり、担当部課の皆様にご挨拶いたします。

No.	問1	問2	問3		問4	問5	問6
	町民会議に参加してみて、いかがでしたか	時間はどうでしたか	熊谷町長の講話はいかがでしたか	その他記載	ワークショップに参加した感想を教えてください	また町民会議に参加してみたいと思いますか	そのほか、町民会議に関するご意見、気づいたこと、ワークショップ内で話せなかったことなどあればお聞かせください
6	満足した	短かった	熊谷町長のお話をもっと聞いてみたいと思った;勉強になった		交通インフラについては、みなさん共通の問題意識をもっていることを知れて良かった。	参加してみたいと思う	
7	満足した	短かった	熊谷町長のお話をもっと聞いてみたいと思った		自分が町長だったらという視点でしたが、各世代・様々な経験から出されるアイデアは非常に興味深く、構想が広がりました。またそのアイデアを個人の思いだけでなく、テーブル全員の想いに気持ちを乗せられるというのは、なかなか出来ない機会だったと思います。皆さんそれぞれに地元愛が強く話しが止まらず、時間延長していただいてちょうど良かったのではないのでしょうか。	参加してみたいと思う	町内の方々とお話してみると、役場(町長)の向かっている利府町の将来像というのが、まだまだ具体的に伝わっていないと感じる事が多いです。広報も含めて情報発信はされているとは思いますが、役場との関わりが特に無いごく一般的なご家庭(特に寝に帰るだけの世代)には、町はこの先何したいのかよくわからないというのが実情のようです。私自身30代まで関心が向かなかった訳ですが、わからないから関心がないという状況でした。コロナ禍で時間がとれたり外から利府町を見た経験が、地元事業者との繋がりを産み、町政について話す機会が増え、関心が高まったという経緯を振り返ると、町と繋がる機会・共に考えるきっかけが増える事により町民の関心ももっと高まるのではないかと思います。生活環境や地区の違いにより感じる事は様々だと思うので、その一つ一つに寄り添える機会が増えるといいですね。私も後世に誇りを持って残せる町づくりをしたくなりました。また次回の開催を楽しみにしていますので今後ともよろしく願いいたします。